

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	・以前よりは良化を見せているが、ご利用者様に対する言葉遣いや接遇の面で不適切な対応がまだ見受けられる。	引き続き言葉遣いや接し方などに十分に注意を払い相手の人格を尊重すると言った意識を高めて接遇に当たる	決して他人行儀な言葉遣いを目指すものではないが、親しき中にも礼儀ありという意識を持ち優しく温かみのある話し方でゆっくりはっきりと相手に伝わるように話す習慣を身につけ話題も十分に吟味を行ってないように気を付けて話すことを心掛ける。	10ヶ月
2	13	・スタッフの介護全般のレベルにばらつきが見られ入居者様にとってより良いサービスの提供が行えていない。	スタッフの意識の向上とケアの統一を図る	声掛け→意思確認→介助動作の一連の流れを徹底し気持ちに寄り添う介護を目指す。 月一回実施のケア会議の参加増を目指し意識やケアの統一を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。